

U-リペアパッチAP

U - R E P A I R P A T C H A P

・東日本・中日本・西日本高速道路株式会社
構造物施工管理要領「左官工法による断面
修復の性能照査項目」
・平成13年国土交通省：告示1372号
(平成17年6月1日一部改正)適合

U-REPAIR PATCH AP為預混合型之材料
使用方式簡單，只需要加水攪拌即可得到穩定的品質

■ 產品特性

• 使用性

預混合型材料，現場只需要加水混合

• 施工性

一天約可施作40mm厚

• 抗裂性

內含特殊纖維，收縮率小，能有效防止裂縫產生

■ 主要用途

- 橋墩，梁，欄杆，扶手，隧道及建築物內(天花板，地板，牆壁等)劣化之混凝土結構物斷面修補

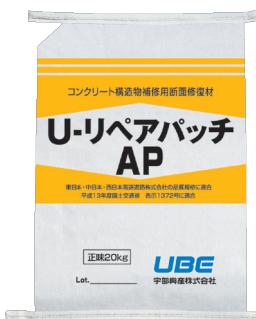
■ 標準包裝，樣式等

混和	U-リペアパッチAP	水※1	混合成品量※1	標準施工量 (10mm厚度以下※2)
1袋	20kg	3.2 ~ 3.8ℓ	約 11ℓ (水量3.5ℓ)	1.1m ²
1m ³	1820kg (91袋)	291 ~ 346ℓ	約 1000ℓ (水量318.5ℓ)	100m ²

使用期限：製造日開始4個月內

※1：水量及成品量會依照混合方式及季節(氣溫，濕度等)產生變化

※2：施工時，請依據施工方式及耗損來計算使用量



■ 試驗結果

東・中・西日本高速道路株式会社
「構造物施工管理要領」試驗方法による

平成13年国土交通省告示1372号 (平成17年6月1日一部改正)

試驗項目	試驗結果	標準値	試驗方式
流動值 (mm)	160	—	JIS R 5201
單位體積值 (kg/ℓ)	2.14	—	JIS A 1171
硬化時間 (時:分)	3 : 50	1小時以上	
抗壓強度 (N/mm ²)	7日 45.1 28日 52.5	— 設計強度以上	JIS R 5201
收縮性 (%)	0.04	0.05以下	JIS A 1129-3
黏著性 (N/mm ²)	濕潤 2.4 耐鹼 2.0 反覆溫差 2.0	1.5以上	JIS A 6909

試驗項目	試驗結果 (N/mm ²)	標準値 (N/mm ²)	試驗方法
抗壓強度	61.0	20以上	JIS A 1171
撓曲強度	10.1	6以上	
黏著強度	2.1	1以上	
黏著耐久性	2.0	1以上	

※ 試驗結果為UBE試驗室(20°C ± 2°C)測試時的實驗結果

施工方法

施工前請務必閱讀施工說明書及SDS。

1. 表面處理

• 清除劣質部分

- ・鑿除混凝土劣質部分至堅實之結構層。施工面請以高壓水清潔乾淨。

• 鋼筋防鏽處理

- ・鋼筋若有鏽蝕,請先除去鏽蝕部分並進行防鏽處理。
(推薦UBE產品「U-ペースト」)

• 吸水調整

- ・若基材乾燥,吸水率高的狀況下,建議先調整基材表面吸水率。

U-プライマーHD 經3倍稀釋後用刷子等工具均勻塗抹於混凝土基材上,可使得本產品接著效果更佳。

2. 混合攪拌

• 放入材料・攪拌

- ・攪拌請用水泥攪拌機或是手持式水泥攪拌機。

(手持水泥攪拌機)

- ・請將規定用量的水放入攪拌的容器內,啟動手持水泥攪拌機後慢慢放入「U-REPAIR PATCH AP」,全數倒入後再攪拌約3分鐘,以確認混合均勻。



3. 塗抹

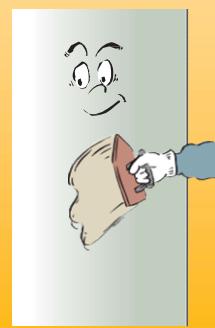
• 塗抹

- ・請用镘刀塗抹

・為了確保與基材的附著性,請先塗抹5mm後,再施工到指定厚度。

・若需要塗抹2次以上,請先確認第一層之硬度再進行塗抹。

・使用本產品,請控制砂漿溫度在5°C ~ 35°C的範圍內。



4. 養護

• 養護

・若遇天候狀況不佳,如氣候乾燥、下雨、大風等現象,請使用麻布、防水膠布等適當材料進行養護。



使用注意事項

◆ 施工注意事項

- ・若施工中或施工後的氣溫低於5°C時,請停止施工或採取保暖措施。
- ・若於高溫中施工,工作時間可能會縮短,施工前請先確保有足夠的施工時間。
- ・請勿添加其他材料於本產品中。
- ・本產品一經開封後,請於當天內使用完畢。
- ・請在規定的保存期限內使用本產品。
- ・工具使用後請立即清洗乾淨
- ・保存注意事項
 - ・本產品請放置於室內棧板上,且離開地面10cm以上儲存。請存放於濕氣少的地方且避免與雨水接觸。
 - ・本產品內含水系的材料於低溫的狀況下,可能會產生凍結的狀況。

※其他詳細注意資訊,請參考產品施工說明書。

安全注意事項

◆ 注意事項

- ・使用前,請先閱讀施工說明書及相關注意事項。
- ・使用時請穿戴護目鏡、防護衣等避免產品接觸眼睛、皮膚或吸入體內。

◆ 緊急處理

- ・誤入眼睛:以清水仔細清洗15分鐘,再到醫院接受醫師診斷及治療。
- ・附著皮膚:先把衣服鞋子脫去後,用清水或溫水沖洗,若發生皮膚刺痛時,須接受醫師診斷及治療。
- ・吸入:先移動到空氣流通的地方休息後,再到醫院接受醫師診斷及治療。
- ・誤食:先用清水漱口後,再到醫院接受醫師診斷及治療。
- ・廢棄注意事項
 - ・產品,刷子等使用完畢後,請依照當地政府機關規定丟棄
- ・施工中所產生的廢水,請依照當地政府機關規定處理
※更多詳細資訊請參考SDS

本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告なしに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承願います。
- ◆ 本カタログ記載の性能・物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値・性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なることがあります。事前に使用目的に応じた施工テストを行ない、製品の適合性と安全性を確認してください。



宇部興産株式会社 建材事業部

本 社 〒105-8449 東京都港区芝浦1-2-1シーバンスN館 TEL 03-5419-6206
大阪建材支店 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20(堂島アバンザ) TEL 06-6346-1403
広島建材支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-11(広島興銀ビル) TEL 082-244-2734

<http://www.ube.co.jp>



台灣宇部股份有限公司 耐震事業部

台北市敦化北路205號3樓303室(金融大樓)
TEL 02-8712-7600 FAX 02-8712-7608

<http://www.ube.com.tw>